

感染状況・医療提供体制の分析（8/11）

1 感染状況

<総括コメント（4段階）>



感染が拡大している（と思われる）／感染の再拡大の危険性が高いと思われる



感染が拡大しつつあると思われる／感染の再拡大に警戒が必要であると思われる



感染拡大の兆候があると思われる／感染の再拡大に注意が必要であると思われる



感染者数の増加が一定程度にとどまっていると思われる

2 医療提供体制

<総括コメント（4段階）>



体制が逼迫している（と思われる）／通常の医療が大きく制限されていると思われる



体制強化が必要であると思われる／通常の医療との両立が困難であると思われる

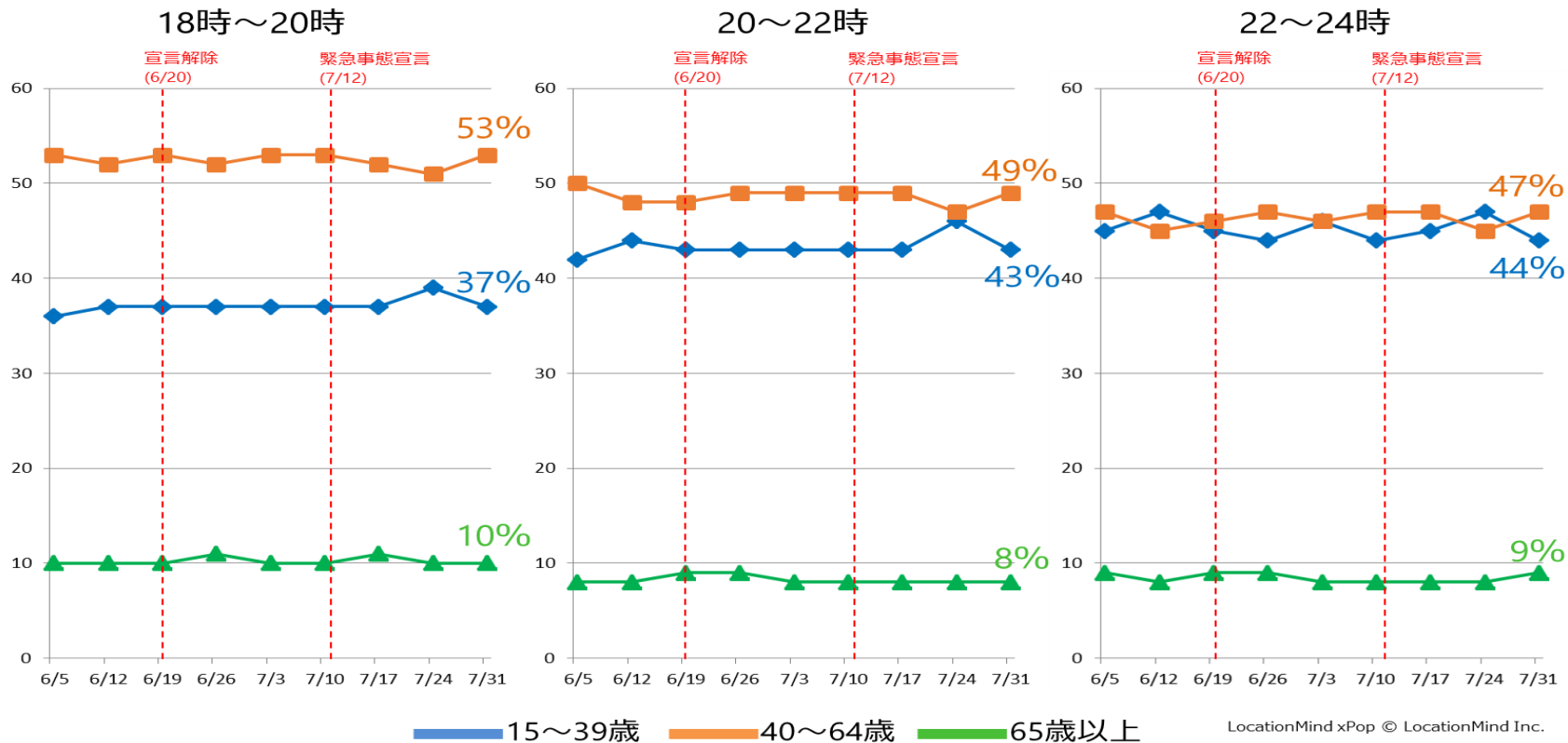


体制強化の準備が必要であると思われる／通常の医療との両立が困難になりつつあると思われる



通常の体制で対応可能であると思われる

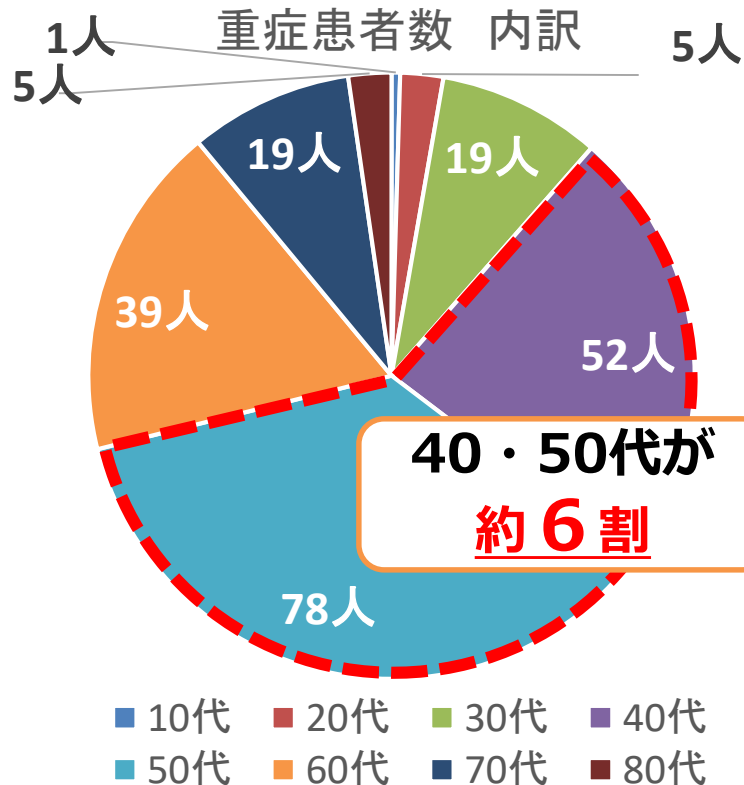
都内主要繁華街における夜間滞留人口の年代別占有率（2021.6.1-7.31）



LocationMind xPop © LocationMind Inc.

令和3（2021）年8月13日（金）

重症患者の状況(令和3年8月12日)



重症患者の主な既往症など

- 糖尿病
- 高血圧
- 気管支喘息
- 喫煙歴
- 肥満 (BMI30以上)

BMI30・・・ 身長 170cmの場合、体重 約87kg
 " 160cmの場合、体重 約77kg

都内の変異株陽性率

✓ 感染力が強いと言われる

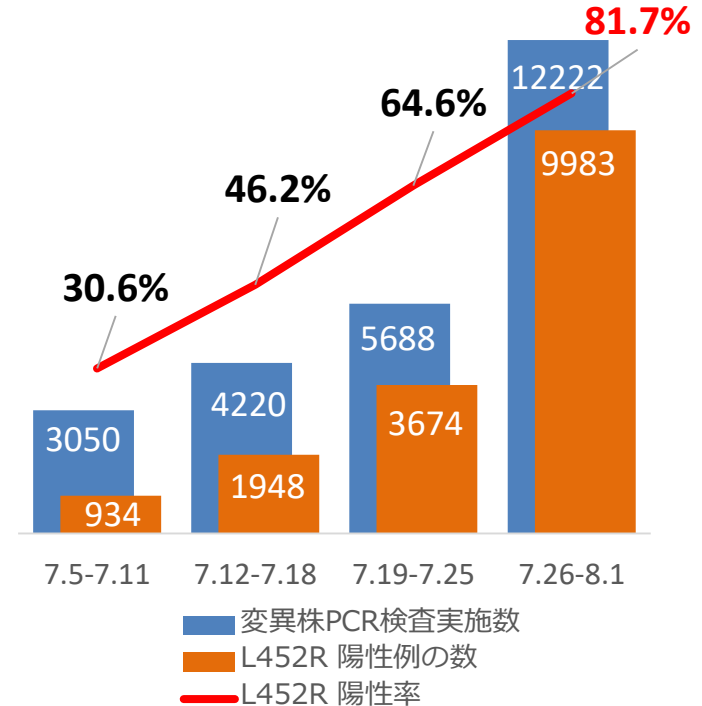
L 4 5 2 R 変異株の陽性率は、

8 1 . 7 % に上昇

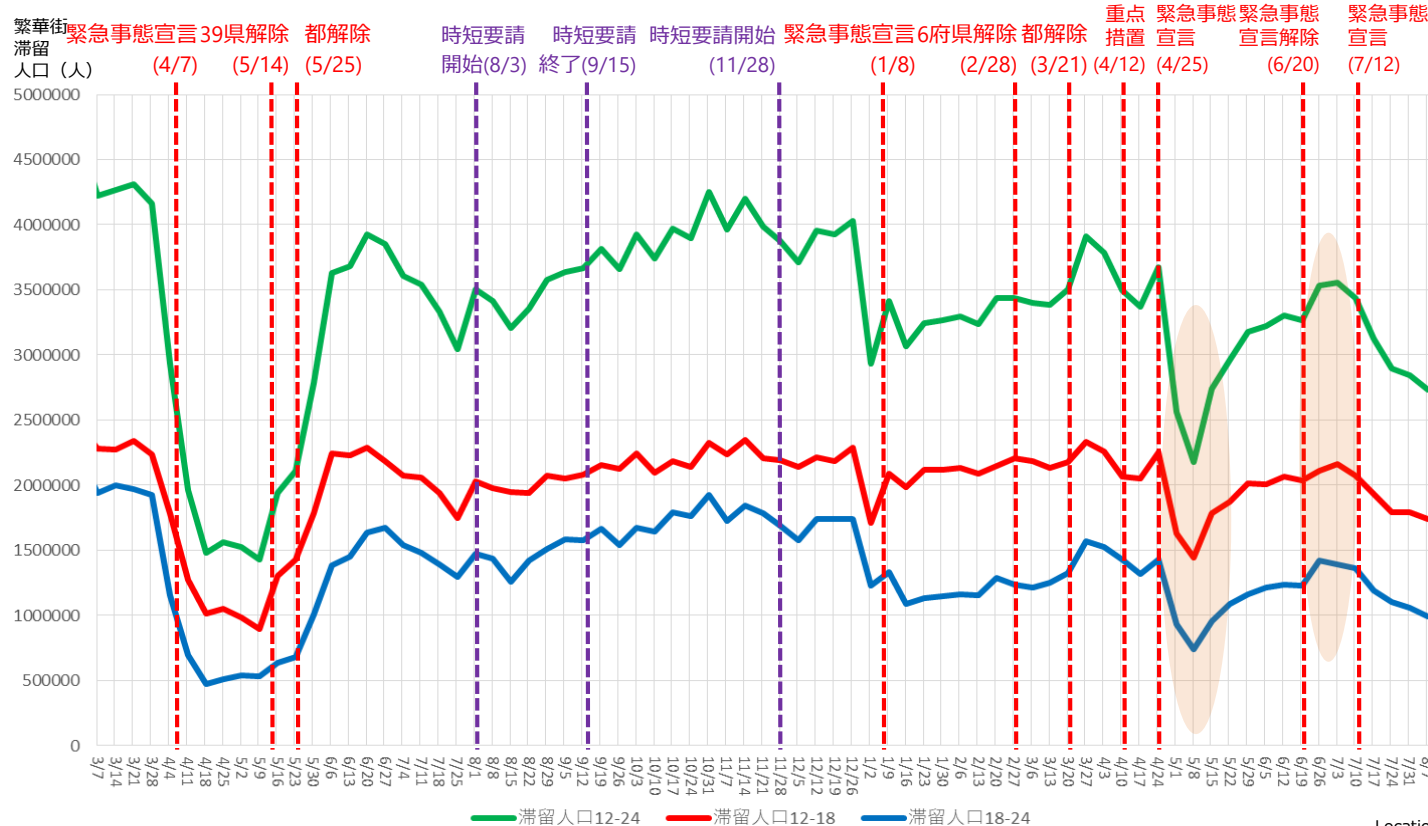
6 4 . 6 % ⇒ 8 1 . 7 %
 (7/19 - 7/25) (7/26 - 8/1)

⇒ **最大限の警戒が必要**

＜L 4 5 2 R 変異株陽性率の推移＞



時間帯別主要繁華街滞留人口の推移(2020年3月1日～2021年8月7日)



**人流の
約5割削減
が必要**

緊急事態宣言開始前週(7/4-10)の滞留人口を基準とした場合の増減(%)
(カッコ内は前週からの増減)

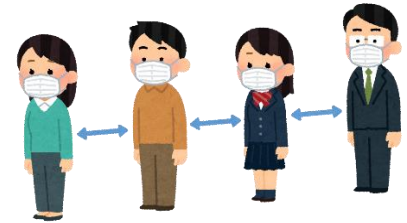
20.6%減
(3.3%減)

16.3%減
(2.5%減)

27.0%減
(4.5%減)

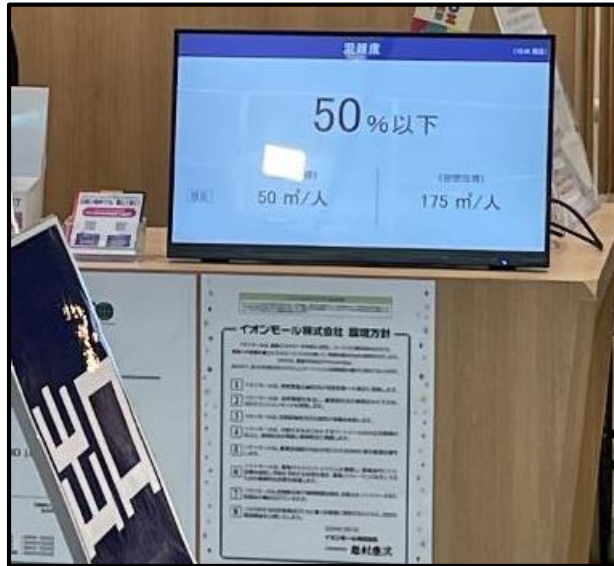
事業者の皆様へ

- ✓ 商業・集客施設などでの、
入場整理の徹底を
- ✓ 人との**距離（1.8m）**の確保や、
お客様への**短時間利用**の呼びかけを
- ✓ スーパー・百貨店等へ、個別に
都職員が訪問、取組の徹底をお願い



商業施設等の確認状況

【イオンモールむさし村山の取組事例】



- 館内の混雑度50%を目安として、段階的に入場制限を実施



- お客様同士の距離の確保

医療提供体制の確保

患者受入体制の強化

- 救急搬送時に受入れ先が見つからない場合、必ず受け入れる「搬送困難対応入院待機ステーション」を整備

宿泊療養施設の拡充

- 新たな宿泊療養施設を開設（計16施設、約6,200室）

自宅療養者への往診体制の強化

- 東京都医師会・地区医師会と連携し、訪問診療体制を強化

抗体カクテル療法の活用

- 入院重点医療機関（約120か所）で本剤の投与を実施できるよう、薬剤を確保
- 都立公社病院で専用病床を20床程度確保、順次拡充予定
- 一部の宿泊療養施設においても対応出来るよう、体制を整備

コロナとの戦い

「攻めの戦略」

ワクチン接種
抗体カクテル療法



「守りの戦略」

人流の抑制や
基本的な感染防止対策



「感染しない、させない」という危機意識を